

(法第 28 条第 1 項関係様式例)

平成 30 年度事業報告書

平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 ウェルテック・ジュジュ

1 事業の成果

- ・前年度と同じく、体調不良のため多くの人を治療することはできなかったが、メンバー以外の人も少しは治療することができた。
- ・ウェルテック・ジュジュのメンバーやホームページからの悩み事相談に応じる。
- ・ホームページから人としての正しい心持ちとは何かを啓発する。
- ・合同会社こすもすは、異常気象により夏野菜が思わぬ被害を受け、予定していた半分も収穫できなかった。次年度からは異常気象を想定した対策および栽培方法を構築していく。次年度からは人材も増えるので作付け量を増やし黒字化とする。農業離職者が年々増しているのので農地の確保に困ることはない。次年度は農地が倍になる予定である。販売先に困ることはなくなったので、後は如何に効率よく多くの農産物を出荷できるかである。前年度から始めた甘酒の販売は多少は売上げが上がるようになった。人材と資金繰りの確保ができれば、新たな加工品の販売を進めていく予定である。ネット販売を成功させるには、それなりの広告宣伝が必要であることを知る。これもそれなりの人材と資金繰りの確保ができればいずれまたチャレンジしてみる。今は店頭販売を充実させるべきである。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
ホームページによる相談窓口を設けメール・電話によるアドバイスを行う事業また寄付を募る事業	ホームページから、悩み相談等に応じる	随時	事務所	1人	不特定多数	12
整体療法を行うための施設運営およびその活動をする事業	メンバーとその紹介者の治療	随時	特定せず	1人	3人	0
医療経費等による	当該年度は実施					

経済的支援を求め る人や弱者救済の ための募金活動を する事業	予定 なし					
募金、農業、ボラン ティア等に従事す る者の施設運営を 行う事業	当該年度は実施 予定 なし					
刑務所出所者等、特 に覚醒剤依存者の 自立を支援するた めの施設運営を行 う事業	当該年度は実施 予定 なし					
スポーツ等のイベ ントを行い、健康増 進の啓発活動を行 う事業	当該年度は実施 予定 なし					
災害時、緊急時には 環境の保全を図る 活動、災害救援活 動、地域安全活動に ついて人材を派遣 する事業	当該年度は実施 予定 なし					
人間としての生き る基本、すなわち助 け合いの精神を啓 発する事業	ホームページか ら人としての正 しい心持ちとは 何かを啓発する	随時	事務所		不特定多数	0
農業育成の事業	販売先の開拓、 農産物の効率よ い生産、加工品 の販売、加工品 の開発	平成 30 年 4 月 1 日 ~ 平成 31 年 3 月 31 日	滋賀県 甲賀市 甲賀町	4 人	4 人	0

正味財産増減計算書

自 平成 30 年 4 月 1 日 至 平成 31 年 3 月 31 日

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 受取会費	(3,000)	(16,000)	(Δ13,000)
正会員受取会費	2,000	12,000	Δ10,000
賛助会員受取会費	1,000	4,000	Δ3,000
② 受取寄付金	(41,000)	(28,000)	(13,000)
受取寄付金	41,000	28,000	13,000
経常収益計	44,000	44,000	0
(2) 経常費用			
① 事業経費	(12,236)	(12,096)	(140)
事業経費	12,236	12,096	140
通信運搬費	12,236	12,096	140
事業費計	12,236	12,096	140
② 管理費			
消耗品費	16,601		16,601
雑費	21,816	21,816	
管理費計	38,417	21,816	16,601
経常費用計	50,653	33,912	16,741
評価損益等調整前当期経常増減額	Δ6,653	10,088	Δ16,741
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	Δ6,653	10,088	Δ16,741
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	Δ6,653	10,088	Δ16,741
当期一般正味財産増減額	Δ6,653	10,088	Δ16,741
一般正味財産期首残高	327,024	316,936	10,088
一般正味財産期末残高	320,371	327,024	Δ6,653
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	320,371	327,024	Δ6,653

収 支 計 算 書

自 平成 30 年 4 月 1 日 至 平成 31 年 3 月 31 日

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 受取会費	(0)	(3,000)	(Δ3,000)	
正会員受取会費		2,000	Δ2,000	
賛助会員受取会費		1,000	Δ1,000	
② 受取寄付金	(0)	(41,000)	(Δ41,000)	
受取寄付金		41,000	Δ41,000	
経常収益計	0	44,000	Δ44,000	
(2) 経常費用				
① 事業費				
事業経費	(0)	(12,236)	(Δ12,236)	
通信運搬費		12,236	Δ12,236	
事業費計	0	12,236	Δ12,236	
② 管理費				
消耗品費		16,601	Δ16,601	
雑費		21,816	Δ21,816	
管理費計	0	38,417	Δ38,417	
経常費用計	0	50,653	Δ50,653	
評価損益等調整前当期経常増減額	0	Δ6,653	6,653	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	0	Δ6,653	6,653	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	0	Δ6,653	6,653	
当期一般正味財産増減額	0	Δ6,653	6,653	
一般正味財産期首残高	0	327,024	Δ327,024	
一般正味財産期末残高	0	320,371	Δ320,371	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	0	320,371	Δ320,371	

貸借対照表

平成 31 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
現 金 ・ 預 金	48,371	60,024	△11,653
短 期 貸 付 金	252,000	252,000	
流 動 資 産 合 計	300,371	312,024	△11,653
2 固 定 資 産			
(i) そ の 他 固 定 資 産			
電 話 加 入 権	20,000	20,000	
そ の 他 固 定 資 産 合 計	20,000	20,000	0
固 定 資 産 合 計	20,000	20,000	0
資 産 合 計	320,371	332,024	△11,653
II 負 債 の 部			
1 流 動 負 債			
短 期 借 入 金		5,000	△5,000
流 動 負 債 合 計	0	5,000	△5,000
負 債 合 計	0	5,000	△5,000
III 正 味 財 産 の 部			
1 一 般 正 味 財 産	320,371	327,024	△6,653
正 味 財 産 合 計	320,371	327,024	△6,653
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	320,371	332,024	△11,653

財 産 目 録

平成 31 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	場 所 等	物 量	使用目的等	金 額
I 資 産 の 部				
1 流 動 資 産				
現金・預金				48,291
郵便貯金	ゆうちょ銀行 郵便為替			80
短期貸付金				252,000
流動資産合計				300,371
2 固 定 資 産				
(1)その他固定資産				
電話加入権				20,000
その他固定資産合計				20,000
固定資産合計				20,000
資産合計				320,371
II 負 債 の 部				
負債合計				0
正味財産				320,371